

**SUR
PRIS
INGLY
INGE
NIOUS**

令和8年4月10日(金)

健康と温泉フォーラム第129回月例研究会

「温泉・健康・地域エネルギー

— オーストリアの視点から考える持続可能な温泉文化 —」

オーストリア大使館 商務部

上席商務官 ルイジ・フィノキアーロ



今日の視点



1. オーストリア共和国基本データ
2. オーストリア国民性の七つの側面
3. 九つの物語:各州の知られざる一面
4. 歴史:オーストリアと日本の文化交流(EUの母と呼ばれた青山光子)
5. 今日の話は、なぜ温泉なのか
6. 温泉文化の原点(歴史的視点)
7. オーストリアにおける温泉の位置づけ
8. オーストリアの温泉施設の類型
9. オーストリアの温泉施設の実例(1-6)
10. Kurortという地域モデル
11. 日本の温泉が直面する課題
12. オーストリアの視点:地域エネルギー
13. 温泉 × エネルギー × 地域
14. 人材づくりの重要性
15. 温泉リッチな価値
16. 日本・地域への示唆
17. テクノロジーのみ投資ではなく「システム」を形成
18. 自然・歴史・文化が生むオーストリアの精神的価値

**SUR
PRIS
INGLY
INGE
NIOUS**

オーストリア共和国

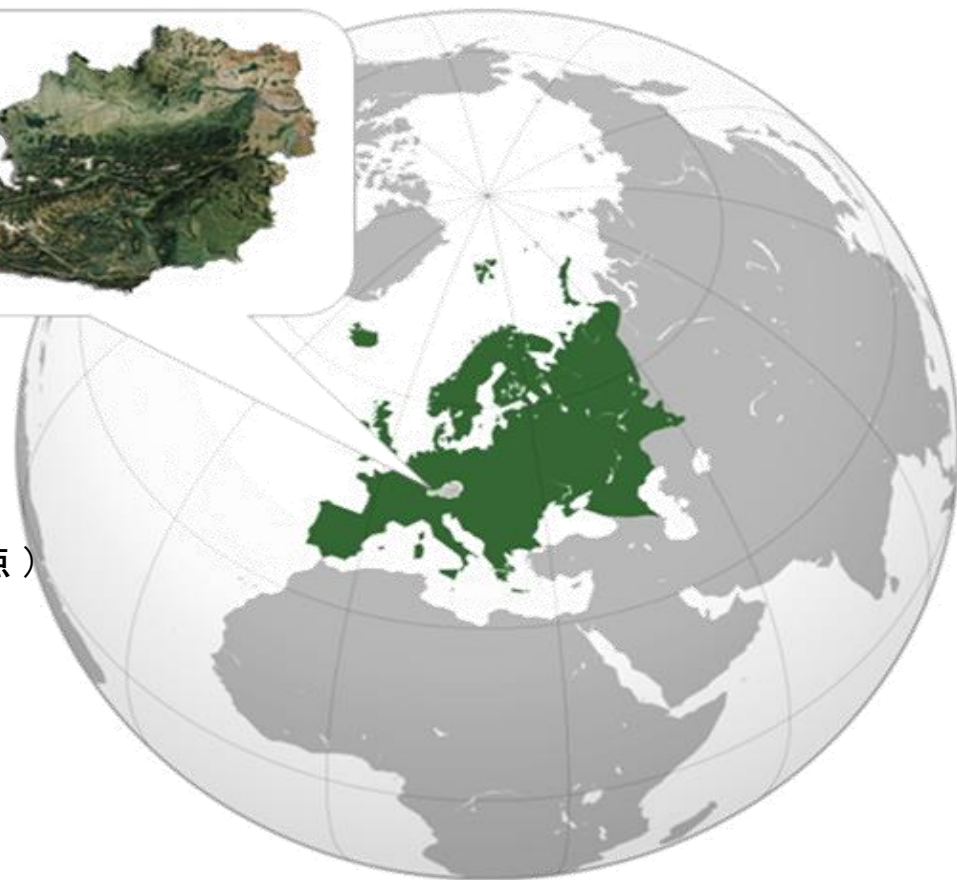


日本との共通点:

森林面積が広い
急峻な斜面が多い
木材以外の燃料資源がない
技術レベルが高い



- 面積 83,871 Km²
- 人口 約 8.9 - 9.0 百万人 (2025 推計)
- 森林面積 約30,000 Km² (約47%)
- 第一次エネルギー 再生可能由来=40% (2023 時点)
- 平均寿命 男性は約79歳、女性は約84歳
- 社会・経済 OECD諸国の中でも高い水準
- 博物館 800以上
- 世界遺産登録 12件
- 年間観光客数 約 2,000万人



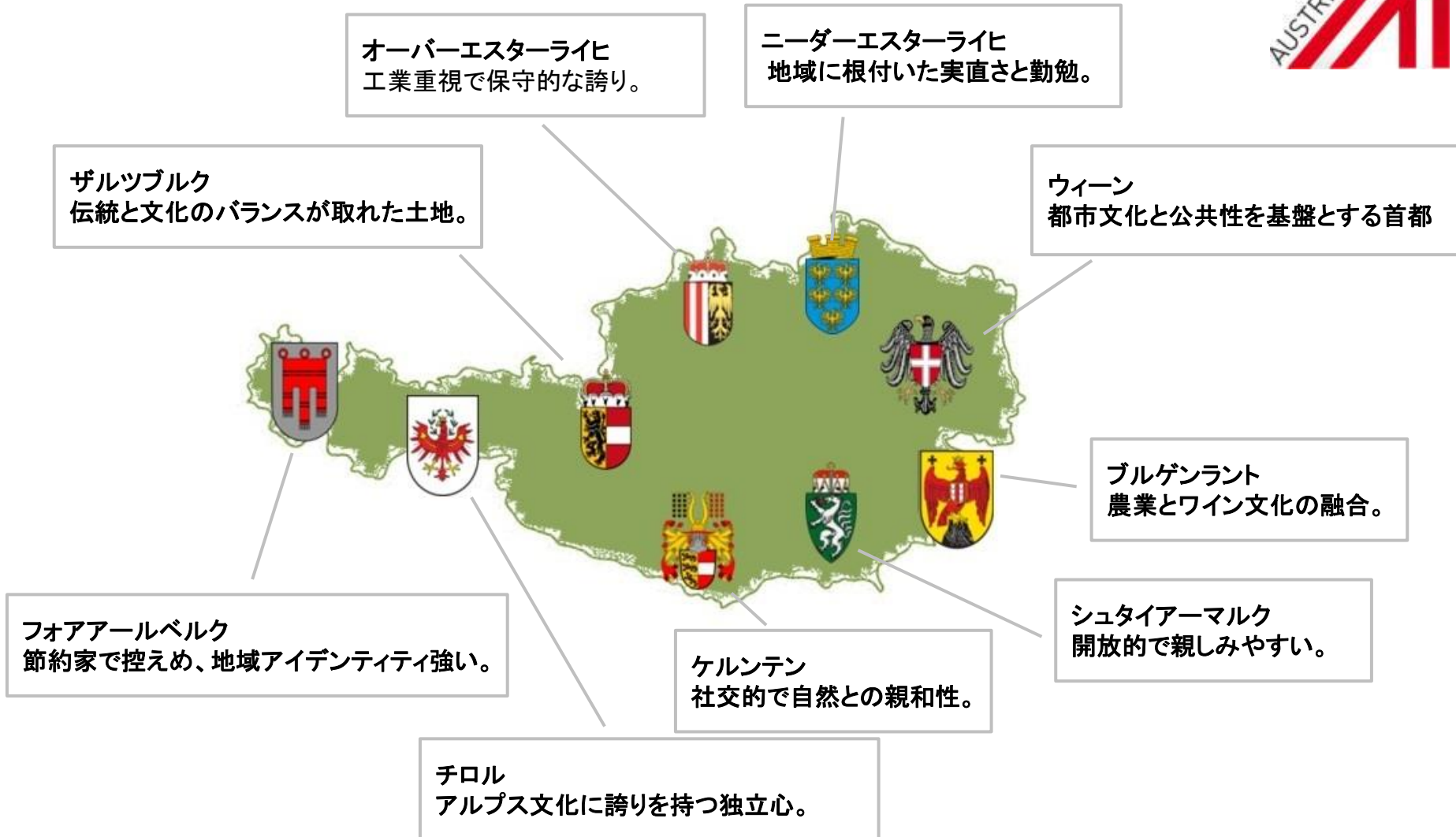
AUSTRIA at a glance



オーストリア国民性の七つの側面



九つの物語：オーストリア各州の知られざる一面



歴史：オーストリアと日本の深い文化交流



明治2年(1869)日奥通商条約



明治6年(1873) ウィーン万博



明治26年(1893)初国際結婚：EUの母と呼ばれた青山光子

AUSTRIA and JAPAN in history



今日の話は、なぜ温泉なのか



- ・ 在日オーストリア大使館商務の活動

日本での活動

環境・エネルギー・地域づくりとの関わり

- ・ 今日の視点:

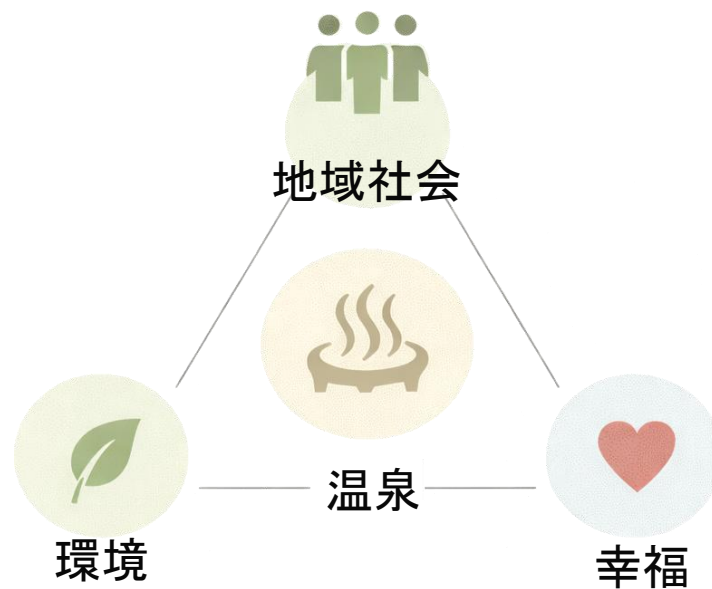
温泉を「観光資源」だけでなく

健康・エネルギー・地域の基盤として捉える

- ・ 本日の検討課題:

温泉は「誰のためのものか」

その運営は、地域にとって持続可能か



温泉文化の原点（歴史的視点）



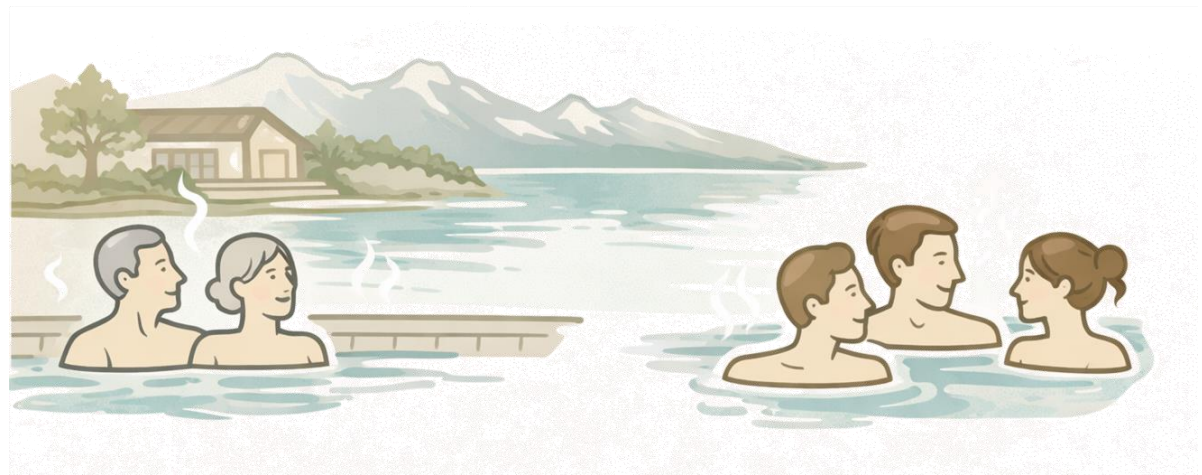
- 日本とヨーロッパの共通点
- 古代～中世の温泉利用
- 湯治・治癒・回復
- 信仰・精神性との関係



オーストリアにおける温泉の位置づけ



- 観光よりも「健康インフラ」
- Kur / Kurort の考え方
- 国民のための温泉
- 静けさ・継続利用



オーストリアの温泉施設の類型



- 観光施設ではなく健康インフラとしての温泉文化

詳しく➡  thermencheck.com

✓ 公共性を持つ「Therme / Kurort」

✓ 宿泊主体の「Wellnesshotel」



Wellnesshotel



Therme / Kurort

オーストリアの温泉施設の実例(1)



Aqua Dome チロル州



オーストリアの温泉施設の実例(2)



Bad Gleichenberg シュタイアーマルク州

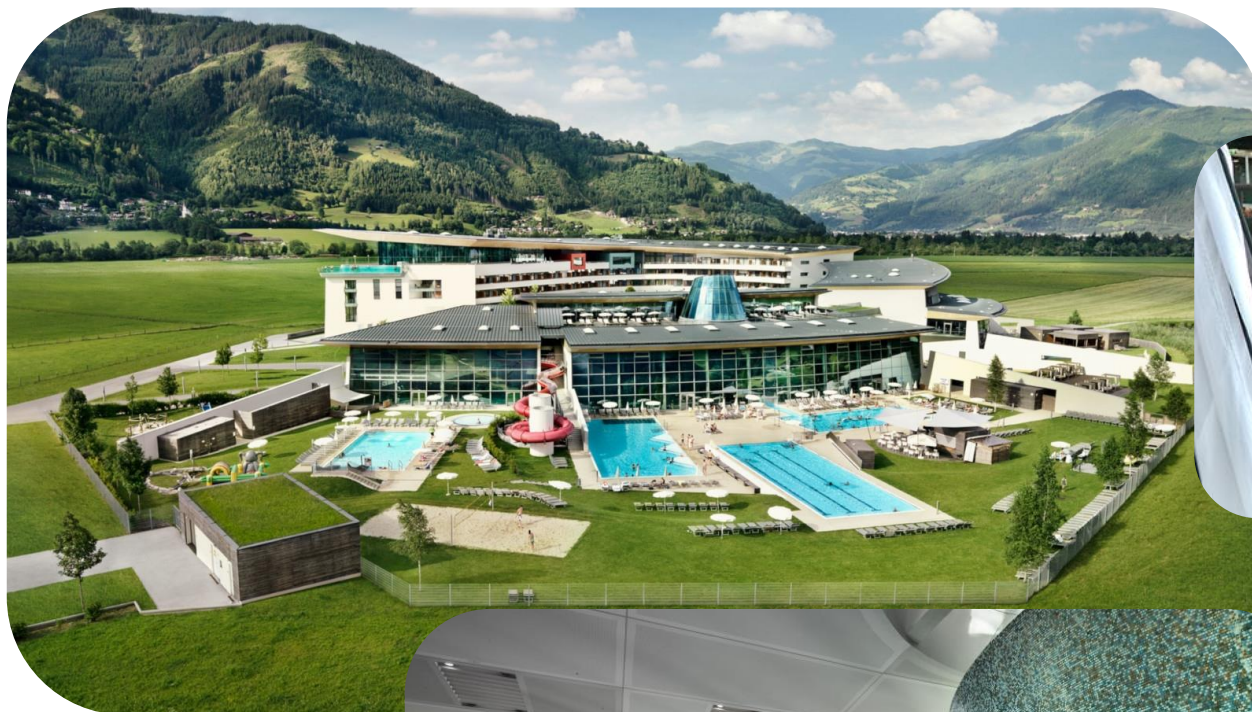


オーストリアの温泉施設の実例(3)



Villa Seilern Vital Resort
オーバーエスターライヒ州

オーストリアの温泉施設の実例(4)



Zell am See
ザルツブルク州



オーストリアの温泉施設の実例(5)



Stegersbach
ブルゲンラント州



オーストリアの温泉施設の実例(6)



Bad Hofgastein
ザルツブルク州



Kurortという地域モデル



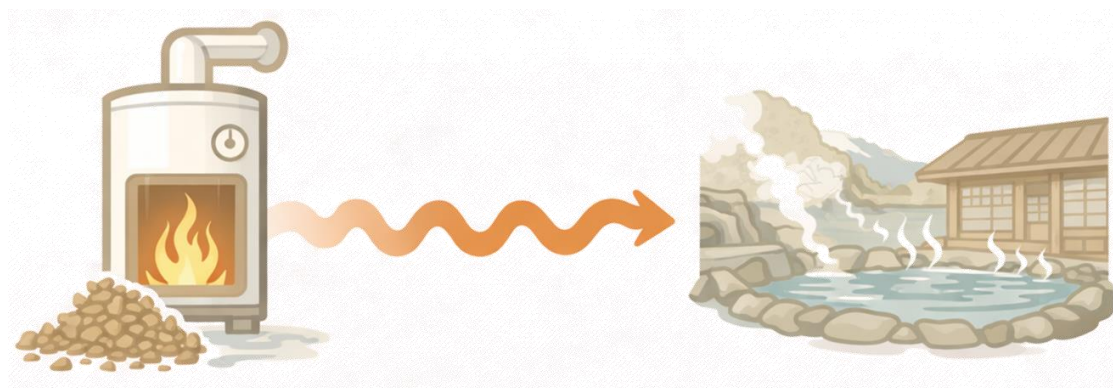
- 温泉は「施設」ではなく地域の基盤
- 住民・事業者・宿泊施設が共存する構造
- 経済・健康・雇用が地域内で循環昇



日本の温泉が直面する課題



- 見えにくい「エネルギー問題」
- 老朽化したボイラー
- 化石燃料依存
- エネルギーコストの上昇



オーストリアの視点：地域エネルギー



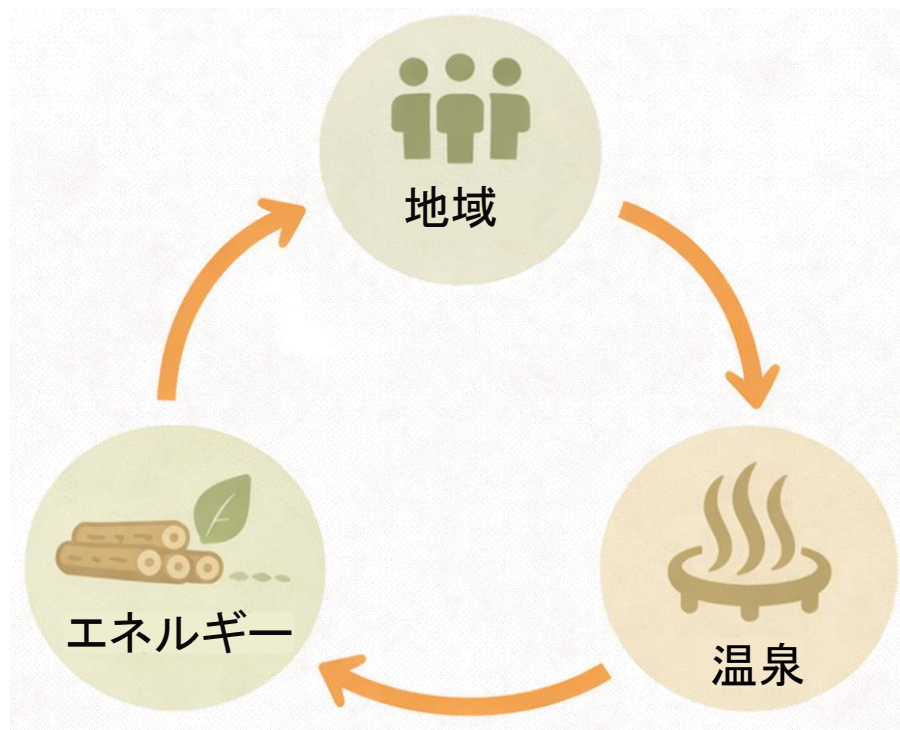
- 木質バイオマスという選択肢
- 地元燃料
- 地元技術者
- 地域内循環



温泉 × エネルギー × 地域



- 「施設」ではなく「仕組み」
- 温泉を核にした地域構造
- 雇用・人材・技術
- 短期対策ではなく長期視点



人材づくりの重要性



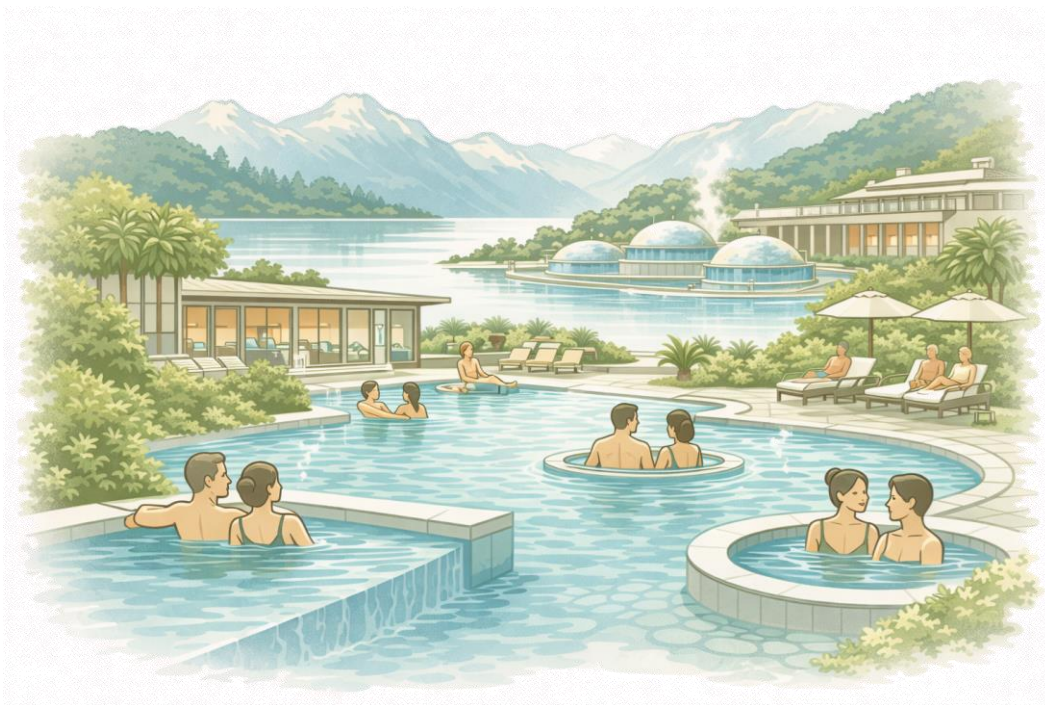
- 技術より「理解」
- 運営・エネルギー・安全
- 横断的に考える人材
- 学び続ける仕組み



温泉リッチな価値



- 深いリラクゼーション
- 心身のリフレッシュ
- 自然との調和
- ウェルビーイングの追求
- 静かな楽しみ方
- 成熟した大人の居場所としての価値



日本・地域への示唆



- 地方を念頭に
- • 温泉を地域インフラとして捉える
- • 小さく始める
- • 文化的価値との結合



テクノロジーのみ投資ではなく「システム」を形成



地方を念頭に

- 温泉を地域インフラとして捉える
- 小さく始める
- 文化的価値との結合



自然・歴史・文化が生む**オーストリア**の精神的価値

地域に根ざした暮らしとウェルビーイング



SUR
PRIS
INGLY
INGE
NIOUS

Thank you

for your attention

advantageaustria.org



ご清聴ありがとうございました!

